



NIHS特別講演会（殿町#45）

演題

AI/DXで拓くデータ駆動型創薬の未来

講師

奥野 恭史 先生

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
ビッグデータ医科学分野



ご略歴

1993年 京都大学薬学部卒業、
同大学院薬学研究科にて
博士（薬学）取得。

同大学院医学研究科・特定
教授を経て2016年 京都大学
大学院医学研究科ビッグ
データ医科学分野・教授、
現在に至る。

理化学研究所計算科学研究
センター・部門長、一般社
団法人ライフインテリジェ
ンスコンソーシアム・代表
理事、ならびに日本学術会
議・幹事を併任。

要旨

我々は、限られた人員とコストで国際的な競争力を維持するため、AIやシミュレーション技術を活用した創薬プロセスの効率化と高度化を進めている。

その一環として、創薬DXプラットフォームの研究開発に注力している。具体的には、創薬プロセスの上流から下流に至る各ステップのAI・シミュレーション技術（創薬標的探索や薬効・毒性等の活性予測やメカニズム解明、さらにはそれらを最適化条件とする化合物デザイン、臨床データからの副作用要因抽出などの計算技術）の開発を行ってきた。

本講演では、演者が取り組む具体的な事例を紹介しつつ、創薬におけるAIの現状と未来についてお話ししたい。

日時

2025年10月9日（木）

15：30～17：00 ハイブリッド開催

会議室：国立医薬品食品衛生研究所 2階 共用会議室

オンライン：Webex

【参加申し込み】

<https://nihs-aspksh.webex.com/webex/register/ra017d3561cabe03ab47244e4e02bde82>
からご登録をお願い致します。（締め切り10月9日） 登録後に接続情報がメール送信されます。

【お問い合わせ先】 国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部 石井明子

電話：044-270-6512 メール：watabe@nihs.go.jp